

スクリーニングの手順

記載の有無
表紙に反映されます

あり

病院名: 大阪府済生会泉尾病院

期間: 平成26年9月1日現在

スクリーニングの項目、対象、方法、タイミング、スクリーニングした結果の確認者、スクリーニング結果の活用方法等についてご記載ください。

役職等に個人名が記載されていないことをご確認ください。

このシートに貼付することが難しい場合、ファイル名を別紙15とした電子ファイル、別添資料を提出すること。

別添資料の提出有無 あり (あり・なし)

ファイル形式 PDF (ワード、一太郎、リッチテキスト、エクセル、パワーポイント、PDF、その他)

その他の場合ファイル形式を記載してください。

別紙のとおり

別紙15_添付1_スクリーニング手順

別紙15_添付2_緩和ケア情報書等

<スクリーニングの手順>

1. スクリーニングの項目

- 1) STAS—Jでの評価（評価項目：疼痛・痺れ・全身倦怠感・呼吸困難・咳・痰・嘔気嘔吐・満腹・口渇・食欲不振・便秘・下痢・尿閉・失禁・発熱・眠気・不眠・抑うつ・せん妄・不安・浮腫）
- 2) 情報共有シートの記載（症状評価・治療歴・本人と家族の意向の確認の記載）
※別添の緩和ケア情報書等参照

2. 対象

- 1) 麻薬での疼痛コントロールを図っている患者。
- 2) 疼痛以外にも呼吸困難・せん妄・倦怠感を訴えられている患者。

3. 方法

- 1) 身体症状や精神症状のある患者に対し、STAS—Jでの評価を行い、STAS—Jの3以上の評価項目が一つでもあった場合、緩和ケアチーム介入する。緩和ケアチーム介入の際に、情報共有シートを記載し、身体・精神症状の程度だけでなく、それらの治療や患者・家族の希望に関するスクリーニングを行う。

4. タイミング

- ・がん患者で、今後緩和ケアチーム介入が必要と思われる患者が入院されたとき。
- ・STAS—Jの評価をする中で、3以上の評価項目が1つでも認められた場合。
- ・医師より、緩和ケアチーム介入の依頼がだされたとき。

5. スクリーニングした結果の確認者

- ・緩和ケアチーム医師・緩和ケア認定看護師・緩和ケアチーム（医師・看護師・薬剤師・栄養士・PT・OT・ST）

6. スクリーニング結果の活用方法

- ・スクリーニングの結果を踏まえ、緩和ケアチームの介入を検討する。

日常生活について

14. 疼痛	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有	部位	腰部	<input checked="" type="checkbox"/> 鎮痛剤使用	主に	ナイキサン、セレコックス
15. 褥瘡	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	部位		マットの種類	褥瘡予防マット	
16. 処置	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有					
	<input type="checkbox"/> 酸素		l/分中	<input type="checkbox"/> 気管切開	(<input type="checkbox"/> 永久 <input type="checkbox"/> 一時的)	酸素吸入 <input type="checkbox"/> 時間 <input type="checkbox"/> 分
17. 薬管理	<input type="checkbox"/> 自立	<input checked="" type="checkbox"/> ナース・家族等管理				
18. 感染症	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> MRSA/部位	その他感染症			

通信欄

平成26年5月より腰痛認めていたため近医にてリハビリテーション中であった。平成26年5月中旬より食欲低下認め、5月末よりほとんど食事摂取できなくなってあり、労作時息切れの症状も出現したため当院総合内科紹介受診。当科で行われたCTにて肺炎像及び左肺底区に腫瘤性病変、縦隔リンパ節の腫大、肝両葉に淡い低吸収域を認めたため、肺癌の精査・加療目的で当科入院となった。7/2におこなった気管支鏡の結果、肺腺癌の診断となった。造影CT、MRI、骨シンテでは多発肝転移、縦隔リンパ節転移、胸椎転移、腰椎転移を認め、肺腺癌StageⅣの診断となった。家族に末期癌の告知をおこない、本人には肺癌であることだけを告知している。また、病理検査の結果EGFR弱陽性であり、現在精査中であるが本人の体力を鑑み抗癌科学療法は行うのか検討と説明が必要である。また骨転移に対し7/19よりゾメタ開始している。入院時より、腰の痛みに対しナイキサン300mg/dayにてNRS 3-4、フェイススケール3程度で自前内であったが、7/20にはNRS 9/10の疼痛認めたため、オキシコドン5mg×2/day開始となった。またオキノームにてレスキュー対応している。全身倦怠感強いため放射線治療行えるかどうか考慮する必要がある。また、予後を鑑みステロイドの投与についてもあわせて検討していく必要がある。

観察評価一覧

期間: 1回目 ~ 10回目
 評価種別: 緩和ケア
 氏名: ██████████

平成27年1月22日 発行

	7/7(月) 12:03(1)	7/11(金) 10:48(2)	7/14(月) 14:20(3)	7/21(月) 15:36(4)	7/28(月) 10:33(5)	8/4(月) 11:45(6)	8/11(月) 17:45(7)	8/18(月) 10:11(8)
実施								
疼痛	0	0	1	3	0	1	1	3
痺れ	2	1	0	0	0	0	0	0
全身倦怠感	3	3	3	3	2	3	3	2
呼吸困難	0	1	0	0	0	1	0	1
せき	3	2	2	3	2	3	3	3
たん	0	0	0	2	0	1	1	2
嘔気	1	0	0	0	0	0	0	0
嘔吐	0	0	0	0	0	0	0	0
満腹	0	0	0	0	0	0	0	0
口渇	0	0	0	0	0	0	0	0
食欲不振	2	2	3	3	2	3	3	3
便秘	0	0	0	0	1	0	0	2
下痢	0	0	0	0	0	0	0	1
尿閉	0	0	0	0	0	0	0	0
失禁	1	1	0	2	2	3	2	1
発熱	0	0	0	0	0	1	0	0
眠気	0	2	3	0	1	2	2	3
不眠	1	1	0	2	1	2	1	0
抑うつ	1	0	0	0	1	2	2	2
せん妄	0	0	0	0	0	0	0	0
不安	0	1	2	0	1	2	1	2
浮腫	0	0	0	0	0	0	0	0
その他			0					